

社 会 教 育  
主 事 課 程

# 社会教育主事課程(人文学部文化学科、教育・臨床心理学科、スポーツ科学部)

## 1 社会教育主事について

ここにいう「社会教育」とは、「学校教育法に基づき、学校の教育課程として行われる教育活動を除き、主として青少年及び成人に対して行われる組織的な教育活動（体育及びレクリエーションの活動を含む。）」のことであり、社会教育主事とは、都道府県及び市町村の教育委員会に置かれる「専門的教育職員」のことです。そしてその職務は「社会教育を行う者に専門的・技術的な助言と指導を与える。」ことであり、婦人や青少年の学習文化活動及び青少年の学校外教育などの社会教育活動の活発化にともなってその分野も広くなり、社会教育主事の資格を有する者が公民館・青年の家などの社会教育施設の職員として専門的な活動を行うことも少なくありません。

本学においても、社会教育主事の資格取得のための課程を1984年度から開設し、「社会教育」指導者育成への道を開いていますが、本課程の必要科目の単位を修得したのち、地方公共団体の教育委員会に採用され、同事務局で1年以上社会教育主事補の職歴を経ることによって、社会教育主事の資格を得ることができます。

### 『社会教育士』

「社会教育主事講習等規程の一部を改正する省令」が2020年4月1日に施行されたことにより、社会教育主事課程の修了者は『社会教育士（養成課程）』と称することができるようになりました。2019年度以前入学者も「生涯学習支援論A・B」及び「社会教育経営論A・B」の単位を修得した者は、『社会教育士（養成課程）』と称することができます。

## 2 社会教育主事の資格取得方法

社会教育主事となる資格については、社会教育法（第9条の4）に定めがあり、本学の社会教育主事課程には「大学に2年以上在学して62単位以上を修得し、かつ大学において文部科学省令で定める社会教育に関する科目の単位を修得した者で、1年以上社会教育主事補の職にあったもの」（同法第9条の4第3号）の規定が適用されます。この規定を受けて社会教育法に規定された文部科学省令による「社会教育に関する科目」が定められていますが、これに該当する本学開講の授業科目は科目表1～3（p.122～124）のとおりです。

なお、本学において社会教育主事課程を履修できる者は、人文学部文化学科、教育・臨床心理学科又はスポーツ科学部の学生及び当該学部学科の卒業生に限ります。

（注）「福岡大学社会教育主事課程に関する規程（p.129）」も参照のこと。

### 3 社会教育主事課程の諸手続きと年間スケジュール（2024年度入学生）

各説明会等の詳細はFUポータルの「お知らせ」等で確認してください。  
2024年度入学生の今後のスケジュールは以下のとおりです。

（1年次）

2025年3月中旬	社会教育主事課程説明会 成績発表 次年度 Web 履修登録
-----------	-------------------------------------

（2年次）

2025年4月上旬	「社会教育主事課程履修申込書」提出
4月下旬	受講料納入（新規受講者のみ）
11月中旬	次年度「社会教育実習申込書」提出
2026年3月中旬	成績発表 次年度 Web 履修登録

（3年次）

2026年4月下旬	社会教育実習費納入
4～5月頃	実習先決定
6～12月頃	社会教育実習（実務実習）
実習終了後	「社会教育実習簿」提出
2027年1月下旬	「社会教育実習簿」返却
3月中旬	成績発表 次年度 Web 履修登録

（4年次）

2028年2月中旬	成績発表・再試験受付
-----------	------------

### 4 社会教育主事課程科目の履修について

#### (1) Web 履修登録について

登録の方法は、学部の科目と同様、Web履修登録期間中に登録してください。また、科目表1～3（p.122～124）に定めた授業科目の修得単位は、当該学部学科に開講している授業科目を除いては、卒業に必要な単位数に算入されず、1年間に登録できる制限単位数にも含まれません。

## 【履修上の注意】

科目表1～3のうち、自分の学部学科・入学年度の適用表を参照し、必修科目及び選択必修科目を履修してください。

- ①「生涯学習概論A」「生涯学習概論B」「生涯学習支援論A」「生涯学習支援論B」「社会教育経営論A」「社会教育経営論B」「社会教育演習A」「社会教育演習B」・「社会教育実習」は必修。
- ②「社会教育特講」分野から8単位以上を修得すること。
- ③「社会教育実習」を履修する年度に「社会教育演習A・B」を履修登録すること。

## 【登録変更について】

1年間に履修する科目については、あらかじめ前期授業開始前に通年、前・後期完結科目を全て登録しますが、後期の科目については、前期の成績を確認してから既に登録している履修科目を変更（削除・追加）することができます。登録の変更は定められた期間内にFUポータル「Web履修登録」より行うことが可能です。

（注意）通年開講科目については登録を変更することができません。また、登録変更が認められない科目もあります。

## 【登録撤回について】

前・後期開講後の3週間以内（決められた期間）に申し出れば、前・後期それぞれ2科目以内かつ8単位以内（学部の科目と合計）に限って履修登録を撤回できます（一部の科目を除く）。

（注意）撤回した科目の代わりに他の科目を追加登録することはできません。通年開講科目については、前期開講後の期間内でしか撤回できません。なお、夏季休業中に開講されるものは、前期の撤回期間中のみ撤回することができます（夏季休業中に開講される後期集中講義科目は、講義開始後に撤回することはできません）。

・「社会教育実習」は実習先との内諾等があるため、登録撤回できません。

## (2) 受講料について

社会教育主事課程科目を履修する者は、「福岡大学社会教育主事課程に関する規程」（第5条）に基づき、受講料を納入しなければなりません。納入期間は、4月下旬の予定です。詳細についてはFUポータルの「お知らせ」等にてお知らせします。また、いったん納入した受講料は返還できません。なお、受講料とは別に「社会教育実習」の履修者は社会教育実習費の納入が必要です。

### 〈納入金額〉

社会教育主事課程受講料	16,000円
-------------	---------

「**社会教育主事課程履修申込書**」を提出した年度に**受講料を納入**してください。納入後、在学中については社会教育主事課程のために必要な科目は、単位を修得するまで何度でも履修することができ、この受講料は卒業するまで有効です。

### 〈納入方法〉

- ① 3月中旬の社会教育主事課程説明会時に配付する「社会教育主事課程履修申込書」を指定日までに教職課程教育センターに提出してください。
- ② 4月下旬の指定された納入期間に証明書自動発行機にて納入してください。なお、納入した際に出力される受領証は紛失しないように保管しておいてください。

### (3) 試験について

社会教育主事課程のために設けられた科目の試験は、定期試験期間中に実施されます。

**注意：次のⅠ・Ⅱに該当する科目は定期試験を実施しません。したがって再試験も実施しません。**

【Ⅰ】 演習、演習及び論文、実習、実験及びその他これに準ずるものと認められた授業科目

【Ⅱ】 2024年度開講期間内に適正な成績評価を行うことが可能であると認められた授業科目

【Ⅰ】	社会教育演習A	社会教育演習B	社会教育実習
【Ⅱ】			

## 5 社会教育実習について

### (1) 履修資格

履修条件科目は次表のとおりです。実習の前年度までに履修条件を満たしていない者は履修できません。

科目表1～3を参照しながら、特に履修条件科目については時間割が卒業必修科目等と重なることがないように計画的に履修してください。(科目表1～3 (p.122～124) 参照)

授業科目	年次	履修条件科目
社会教育実習	3	「生涯学習概論A」「生涯学習概論B」のうちから1科目2単位以上、及び「生涯学習支援論A」「生涯学習支援論B」のうちから1科目2単位以上、合計2科目4単位以上を修得済みのこと。

### (2) 社会教育実習費

社会教育実習費	6,000円
---------	--------

「社会教育実習」の履修者は社会教育実習費を納入してください。納入期間は社会教育実習を履修する年度の4月下旬の予定です。詳細については、FUポータルの「お知らせ」等にてお知らせします。なお、交通費やその他の実習中に要する費用は実習費とは別に自己負担となります。

### (3) 保険加入について

「社会教育実習」では、学外施設で実習を行いますので、次の2種類の保険の加入をお願いしています。加入方法については実習前にご案内します。

- ・ 学生教育研究災害障害保険の通学中等障害危険担保特約
- ・ 学研災付帯賠償責任保険（Aコース）

## 6 社会教育主事の単位修得証明書について

---

社会教育主事の資格取得に必要な科目の単位を修得した者には、卒業時に単位修得証明書を発行いたします。教職課程教育センターでお申し込みください。

## 7 その他

---

- (1) 社会教育主事課程に関する連絡は、FU ポータルの「お知らせ」等で行います。毎日確認してください。
- (2) 各種手続きを怠ったり、説明会を無断で欠席したりした場合は、社会教育主事課程の履修を放棄したものとみなします。やむを得ない理由がある場合は、事前に教職課程教育センターに連絡してください。
- (3) 社会教育主事課程に必要な科目について、試験の結果が不合格でも、再試験を受験することができる場合があります。ただし、定期試験中に試験を実施しない科目については、再試験はありませんので注意してください（福岡大学成績考査規程を参照のこと）。
- (4) 本学の社会教育主事課程については、「福岡大学社会教育主事課程に関する規程（p. 129）」も参照してください。

(科目表1) 人文学部文化学科 2024年度入学生適用

	社会教育主事講習等規程に定める 科目・単位		履修 条件	本学における授業科目			科目の設置
	科 目	単 位		科 目	単 位	年 次	
社 会 教 育 に 関 す る 科 目	生涯学習概論	4	必修	生涯学習概論A	2	2	文化学科
				生涯学習概論B	2	2	〃
	生涯学習支援論	4	必修	生涯学習支援論A	2	2	社会教育主事課程科目
				生涯学習支援論B	2	2	〃
	社会教育経営論	4	必修	社会教育経営論A	2	4	社会教育主事課程科目
				社会教育経営論B	2	4	〃
	社会教育演習、 社会教育実習又は 社会教育課題研究 のうち1以上の科目	3	必修	社会教育演習A	2	3	社会教育主事課程科目
				社会教育演習B	2	3	〃
	社会教育実習	1	必修	社会教育実習	1	3	社会教育主事課程科目
	社会教育特講	8	選 択 必 修	図書館概論	2	3	文化学科
				図書館資料論	2	3	〃
				博物館概論	2	2	〃
博物館資料論				2	2	〃	
博物館教育論				2	2	〃	
マス・コミュニケーション論				2	2	〃	
日本美術史				2	2	〃	
日本美術論				2	2	〃	
西洋美術史				2	2	〃	
西洋美術論				2	2	〃	
教育の原理・課程論	2	1	共通教育科目				
教育心理学	2	1	教職課程科目				
道德教育論	2	2	〃				

(科目表2) 人文学部教育・臨床心理学科 2024年度入学生適用

	社会教育主事講習等規程に定める 科目・単位		履修 条件	本学における授業科目			科目の設置
	科 目	単 位		科 目	単 位	年 次	
社 会 教 育 に 関 す る 科 目	生涯学習概論	4	必修	生涯学習概論A	2	2	教育・臨床心理学科
				生涯学習概論B	2	2	〃
	生涯学習支援論	4	必修	生涯学習支援論A	2	2	教育・臨床心理学科
				生涯学習支援論B	2	2	〃
	社会教育経営論	4	必修	社会教育経営論A	2	4	教育・臨床心理学科
				社会教育経営論B	2	4	〃
	社会教育演習、 社会教育実習又は 社会教育課題研究 のうち1以上の科目	3	必修	社会教育演習A	2	3	教育・臨床心理学科
				社会教育演習B	2	3	〃
	社会教育実習	1	必修	社会教育実習	1	3	社会教育主事課程科目
	社会教育特講	8	選 択 必 修	労働と法制度	2	3	教育・臨床心理学科
				地域教育デザイン演習	2	3	〃
				博物館情報・メディア論	2	2	〃
教育学概論Ⅰ				2	1	〃	
教育学概論Ⅱ				2	1	〃	
教育人間学				2	2	〃	
人間形成論				2	2	〃	
キャリア教育論				2	2	〃	
発達心理学				2	2	〃	
教育思想論				2	3	〃	
教育社会学	2	2	〃				
福祉心理学	2	2	〃				
教育の原理・課程論	2	1	共通教育科目				



(科目表3) スポーツ科学部 2024年度入学生適用

	社会教育主事講習等規程に定める 科目・単位		履修 条件	本学における授業科目			科目の設置
	科 目	単 位		科 目	単 位	年次	
社 会 教 育  に 関 す る 科 目	生涯学習概論	4	必修	生涯学習概論A	2	2	教職課程科目
				生涯学習概論B	2	2	〃
	生涯学習支援論	4	必修	生涯学習支援論A	2	2	社会教育主事課程科目
				生涯学習支援論B	2	2	〃
	社会教育経営論	4	必修	社会教育経営論A	2	4	社会教育主事課程科目
				社会教育経営論B	2	4	〃
	社会教育演習、 社会教育実習又は 社会教育課題研究 のうち1以上の科目	3	必修	社会教育演習A	2	3	社会教育主事課程科目
				社会教育演習B	2	3	〃
	社会教育実習	1	必修	社会教育実習	1	3	社会教育主事課程科目
	社会教育特講	8	選 択 必 修	スポーツ行政論	2	3	スポーツ科学部
				スポーツ社会学	2	2	〃
				生涯スポーツ論	2	1	〃
				生涯スポーツ実習	1	3	健康運動科学科
野外教育・レクリエーション支援論				2	3	〃	
博物館情報・メディア論				2	2	社会教育主事課程科目	
野外教育概論				2	2	スポーツ科学部	
社会調査実習				2	3	〃	
レクリエーション演習Ⅰ				2	3	健康運動科学科	
レクリエーション演習Ⅱ				2	3	〃	
社会福祉論	2	3	〃				
教育の原理・課程論	2	1	共通教育科目				
教育心理学	2	1	教職課程科目				
道德教育論	2	2	〃				